

厚生委員会情報連絡

令和2年7月1日

情報連絡事項	頁
1 足立保健所窓口等運營業務委託（第二期）に関する公募型プロポーザルの委員の確定について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2 令和元年度足立保健所窓口アンケート調査（区民満足度）集計結果報告について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3 令和元年度こころといのちの相談支援事業の実績及び令和2年度の取組み方針について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4

(衛 生 部)

厚生委員会情報連絡一覧表

令和2年7月1日

件名	内容	日時及び場所	PRの方法																																
<p>1 足立保健所窓口等運營業務委託(第二期)に関する公募型プロポーザルの委員の確定について</p> <p>所管課 【衛生管理課】</p>	<p>足立保健所窓口等運營業務委託に関する公募型プロポーザルの委員が確定したので報告する。</p> <p>1 プロポーザル選定委員(7人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>区分</th> <th>名前</th> <th>所属</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>学識経験者</td> <td>酒井 雅男</td> <td>弁護士</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>学識経験者</td> <td>加藤 洋子</td> <td>大学教授</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>学識経験者</td> <td>江本 由枝</td> <td>社会保険 労務士</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>区民</td> <td>中村 智子</td> <td>健康づくり 推進員</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>区職員</td> <td>工藤 信</td> <td>副区長</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>区職員</td> <td>勝田 実</td> <td>政策経営 部長</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>区職員</td> <td>馬場 優子</td> <td>衛生部長</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 今後のスケジュール(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年7月7日(火) 第1回選定委員会(応募要件等の決定) 令和2年7月中旬～8月上旬 公募(提案募集要件、説明書等の配布) 令和2年9月中旬 第2回選定委員会(書類選考) 令和2年10月下旬 第3回選定委員会(プレゼンテーションによる事業者選定) 令和2年11月中旬 契約締結 	No.	区分	名前	所属	1	学識経験者	酒井 雅男	弁護士	2	学識経験者	加藤 洋子	大学教授	3	学識経験者	江本 由枝	社会保険 労務士	4	区民	中村 智子	健康づくり 推進員	5	区職員	工藤 信	副区長	6	区職員	勝田 実	政策経営 部長	7	区職員	馬場 優子	衛生部長	<p>第1回選定委員会 令和2年7月7日(火) 午前9時30分～ 特別応接室</p>	<p>開催通知送付</p>
No.	区分	名前	所属																																
1	学識経験者	酒井 雅男	弁護士																																
2	学識経験者	加藤 洋子	大学教授																																
3	学識経験者	江本 由枝	社会保険 労務士																																
4	区民	中村 智子	健康づくり 推進員																																
5	区職員	工藤 信	副区長																																
6	区職員	勝田 実	政策経営 部長																																
7	区職員	馬場 優子	衛生部長																																

厚生委員会情報連絡一覧表

令和2年7月1日

件名	内容	日時及び場所	PRの方法
<p>2 令和元年度足立保健所窓口アンケート調査（区民満足度）集計結果報告について</p> <p>所管課 【衛生管理課】</p>	<p>足立保健所（東部保健センターを除く4か所）窓口等運營業務に係る委託後の評価として、窓口アンケート調査を実施し、その集計結果をまとめたため、別添のとおり報告する。</p>	<p>アンケート期間 令和2年1月6日から2月28日まで（37日間）</p>	

厚生委員会情報連絡一覧表

令和2年7月1日

件名	内容	日時及び場所	PRの方法
<p>3 令和元年度ころといのちの相談支援事業の実績及び令和2年度の取り組み方針について</p> <p>所管課 【ころとからの健康づくり課】</p>	<p>令和元年足立区自殺者数及び令和元年度ころといのちの相談支援事業における主な取り組み結果について報告する。</p> <p>1 足立区自殺者の現状（人口動態統計） 令和元年の区自殺者数は、125人で前年121人より増加した。特に40歳代男性が11人から22人へ増加し、若年者、高齢者は横ばいである。 【別紙1参照】</p> <p>2 当事者に対する支援 (1) インターネット・ゲートキーパー事業 キーワード検索件数は、初年度より月あたり1,000件程度減少しているが、若年者の新規相談者数は79人から89人に増加している。 キーワード検索件数：111,898回 ホームページクリック数：6,305回 新規相談者数：115人 〈前年度 検索件数：123,602回 クリック数：5,179回 相談者数：108人〉 【別紙2参照】</p> <p>(2) 雇用・生活・ころと法律の総合相談会におけるころとの相談ブース 例年5回30日間実施のところ22日間（3月中止のため）となったが、一日あたりの延べ相談人数は、3.5人から4人と増えた。 相談人数：88人（うち自殺念慮者14人） 〈前年度 相談人数：105人（うち自殺念慮者21人）〉</p>	<p>H30年4月開始</p> <p>6月、9月、11月、1月 東京芸術センター会議室</p>	<p>グーグル検索窓</p> <p>区広報、チラシ、ポスター掲示、ホームページ等</p>

厚生委員会情報連絡一覧表

令和2年7月1日

件名	内容	日時及び場所	PRの方法
	<p>(3) 遺族支援 分ちあいの会「とまり木」 3月が中止となり、11回の開催であったが、延べ人数は横ばいである。 参加者：実12人、延べ16人 〈前年度 参加者：実15人、延べ16人〉</p>	<p>毎月第一金曜日 18:30～20:30 エル・ソフィア</p>	<p>区広報、チラシ、ホームページ等</p>
	<p>3 関係機関とのネットワーク構築 (1) こころといのちの相談支援ネットワーク会議 NPO 法人 OVA および東京都行政書士会足立支部の新規加入により、ネットワーク機関が増加した。 会議出席機関数：庁外27機関、庁内21課 〈前年度 庁外23機関、庁内21課〉</p>	<p>8月7日 PM 庁舎ホール</p>	<p>個別通知</p>
	<p>(2) つなぐシート連携状況：342件 研修での周知を図り、前年度とほぼ同数を維持した。 〈前年度346件〉</p>	<p>H31年4月～R2年3月</p>	<p>ゲートキーパー研修等</p>
	<p>4 人材育成 ゲートキーパー研修 上級研修は「孤立した高齢者」をテーマに実施したことで、介護事業者の参加が増えた。 また、教職員向け研修では、新たにスクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーを対象にした研修を実施した。 【初級】 対象：区職員、民生・児童委員、相談支援にかかわる関係者 参加人数：155人 〈前年度：193人〉</p>	<p>9月19日 AM 庁舎ホール</p>	<p>個別通知 チラシ等</p>

厚生委員会情報連絡一覧表

令和2年7月1日

件名	内容	日時及び場所	PRの方法
	<p>【中級】 対象：区職員、民生・児童委員 参加人数：174人 〈前年度：206人〉</p>	12月17日 AM・PM 2月5日PM 本庁舎会議室、庁舎ホール	個別通知
	<p>【上級】 対象：区職員、民生・児童委員、 医療・介護関係従事者等 参加人数：225人 〈前年度：103人〉</p>	7月17日AM 庁舎ホール	個別通知 チラシ等
	<p>【教員向けゲートキーパー研修】 対象：小・中学校の教職員、スクールカウンセラー等 参加人数：305人 〈前年度：188人〉</p>	5月7日PM 7月16日PM 11月11日PM こども支援センターげんき等	個別通知
	<p>【出張ゲートキーパー研修】 対象：介護事業者、絆のあんしん協力員、生活支援サポーター、母子保健指導員等 参加人数：504人（計12回） 〈前年度：562人（計11回）〉</p>	5月16日PM 7月18日PM 8月30日PM等	個別通知 チラシ等
	<p>5 啓発 (1) 若年者向けの取組み 特別授業 SOS の出し方教育 「自分を大切にしよう」 3月実施予定の学校が中止になった影響により人数は減少した。 区立小・中学校43校実施 計5,217人（23校保健師実施） 〈前年度：49校 7,065人〉</p>	H31年4月～ R2年3月	校長会等
	<p>(2) 自殺対策強化月間の取組み 9月は例年通りに実施したが、3月は新型コロナウイルス対策のためパネル展示（図書館閉館）とところといのちの講演会を中止した。 ア パネル展示：全図書館、本庁舎</p>	9月、3月	区広報、A-メール チラシ、ポスター 掲示、ホームページ等

厚生委員会情報連絡一覧表

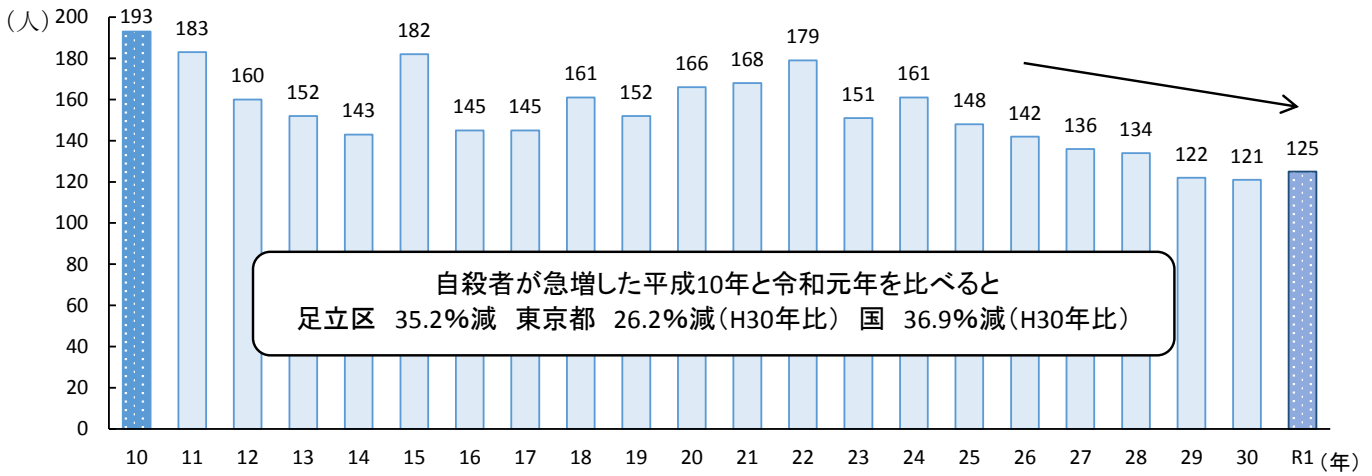
令和2年7月1日

件名	内容	日時及び場所	PRの方法
	<p>アトリウム イ 懸垂幕・横断幕掲出：本庁舎、本庁舎アトリウム ウ ビュー坊テレビ：啓発画像放映 エ ポスター掲示：庁内、バス車内 オ あだち広報 8/25 号、2/10 号 カ こころといのちの講演会</p> <p>(3) イベントにおける啓発 区民まつりは台風、こころの健康フェスティバルは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となり配布枚数が減少した。 千本桜まつりにおけるパネル展示・相談カード配布 500 枚 〈前年度 1,760 枚〉</p> <p>(4) 女性向け相談カードの設置 庁舎窓口、庁舎内女性トイレ、エルソフィア、スーパーベルクス等、女性の手に取りやすい箇所に、継続的に設置した。 12,000 枚 〈前年度 12,700 枚〉</p> <p>(5) 高齢者向け相談カードの設置 平成 30 年度までに高齢者の自殺者が増加したため、令和元年度より区内医療機関、薬剤師会薬局等への一斉送付を開始した。 31,000 枚 〈前年度 8,000 枚〉</p> <p>6 令和 2 年度 of 取組み方針 自殺対策計画に基づき、孤立した高齢者への支援と若年者対策に加え、昨年度急増した 40 歳代の男性に重点を置き、取り組みを進める。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、生活困窮者が増加し、自殺リスクが増大することが懸念される。各相談窓口との連携を強化していく。</p>	<p>4 月 7 日</p> <p>H31 年 4 月～ R2 年 3 月</p> <p>H31 年 4 月～ R2 年 3 月</p>	<p>区広報、チラシ、ポスター掲示、ホームページ等</p> <p>ネットワーク連絡会等で配付・送付</p> <p>ネットワーク連絡会等で配付・送付</p>

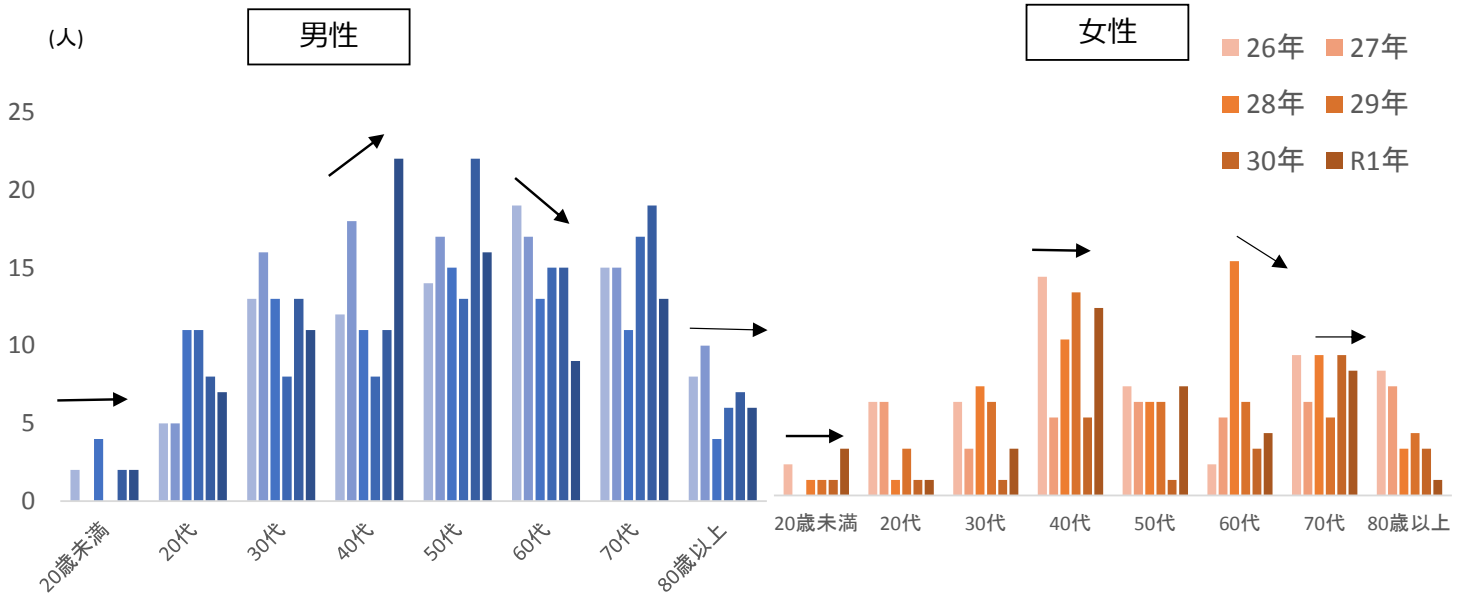
【 足立区自殺者の現状 】

別紙1

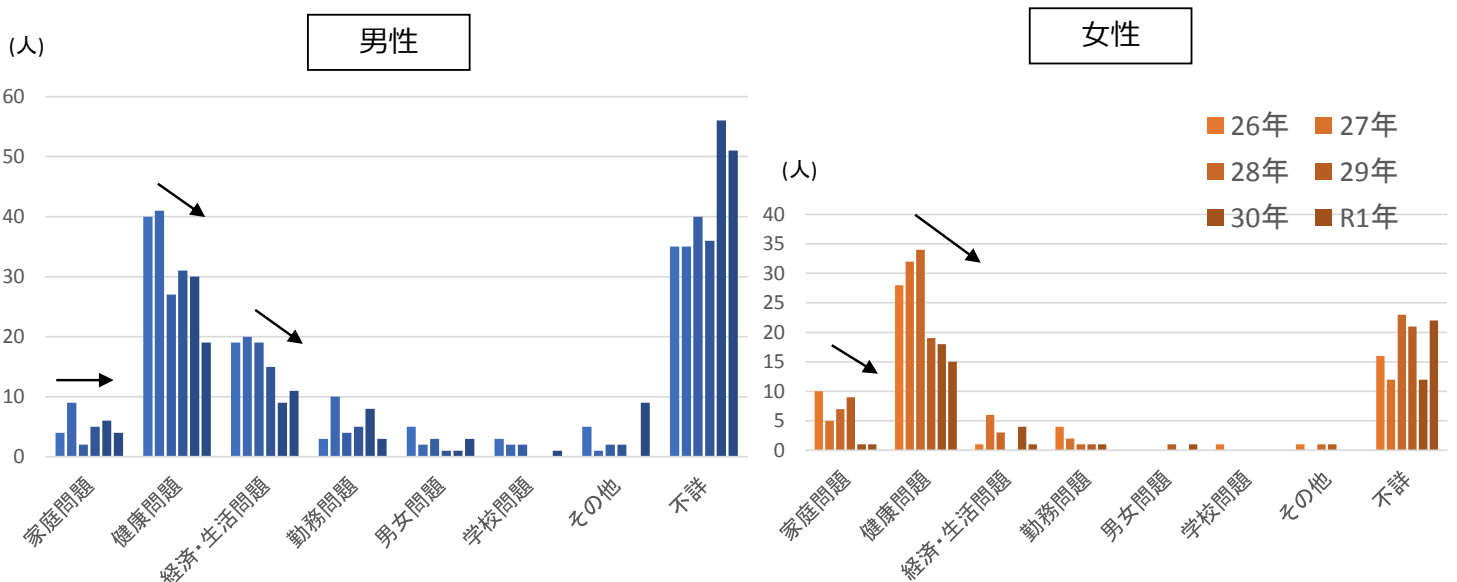
①足立区自殺者数の推移【H10-R1】（人口動態統計）※R1年は暫定値



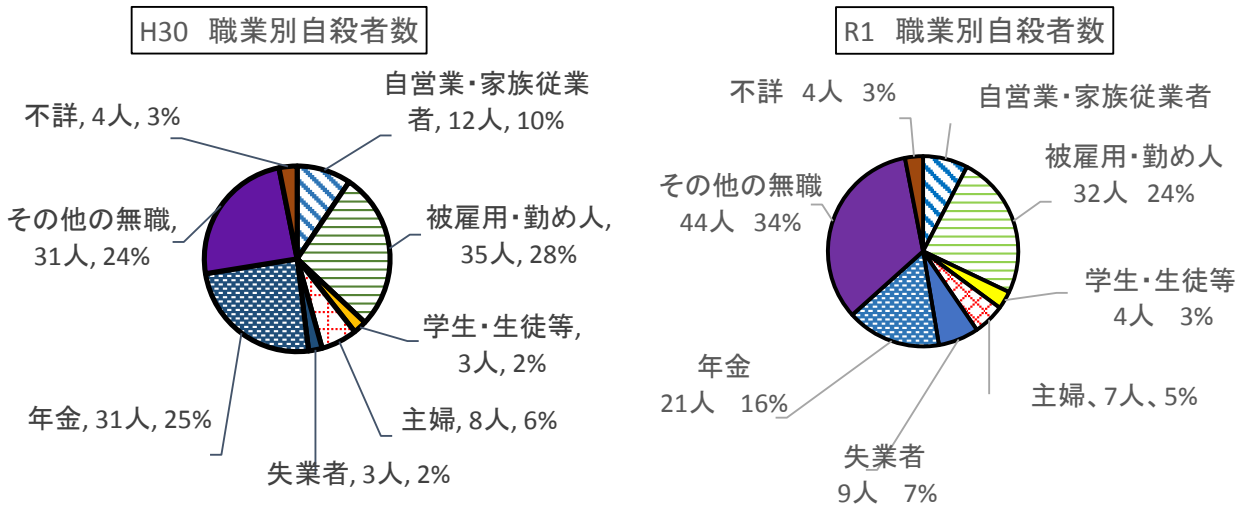
②足立区男女別自殺者の推移【H26-R1】（人口動態統計）※R1年は暫定値



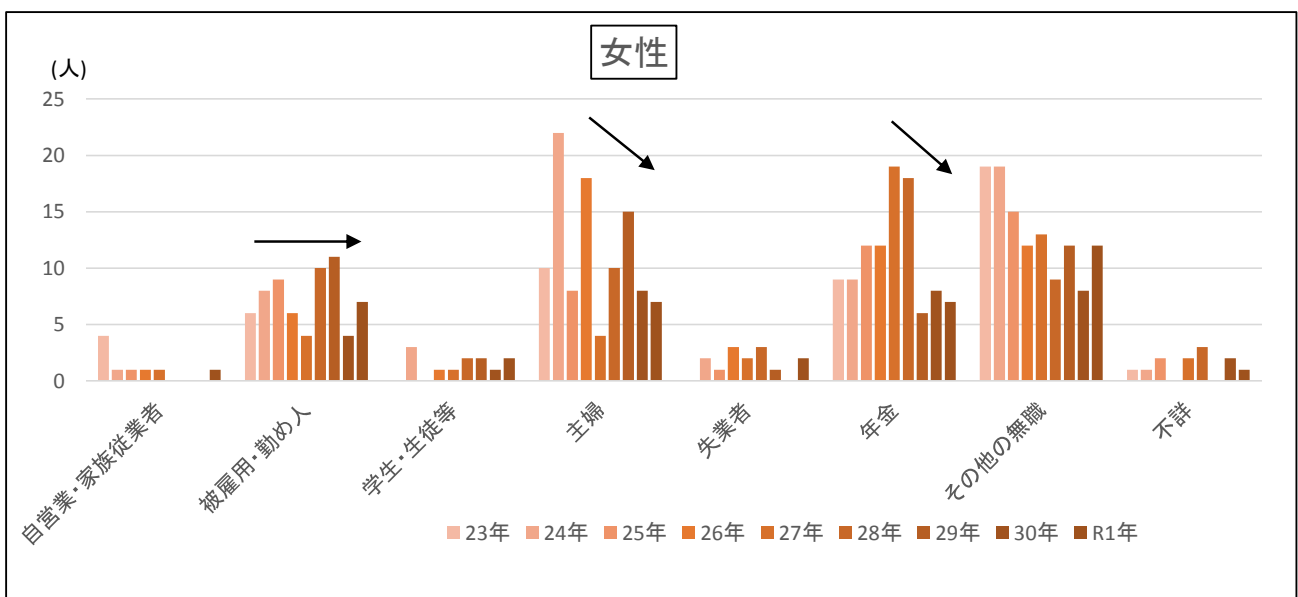
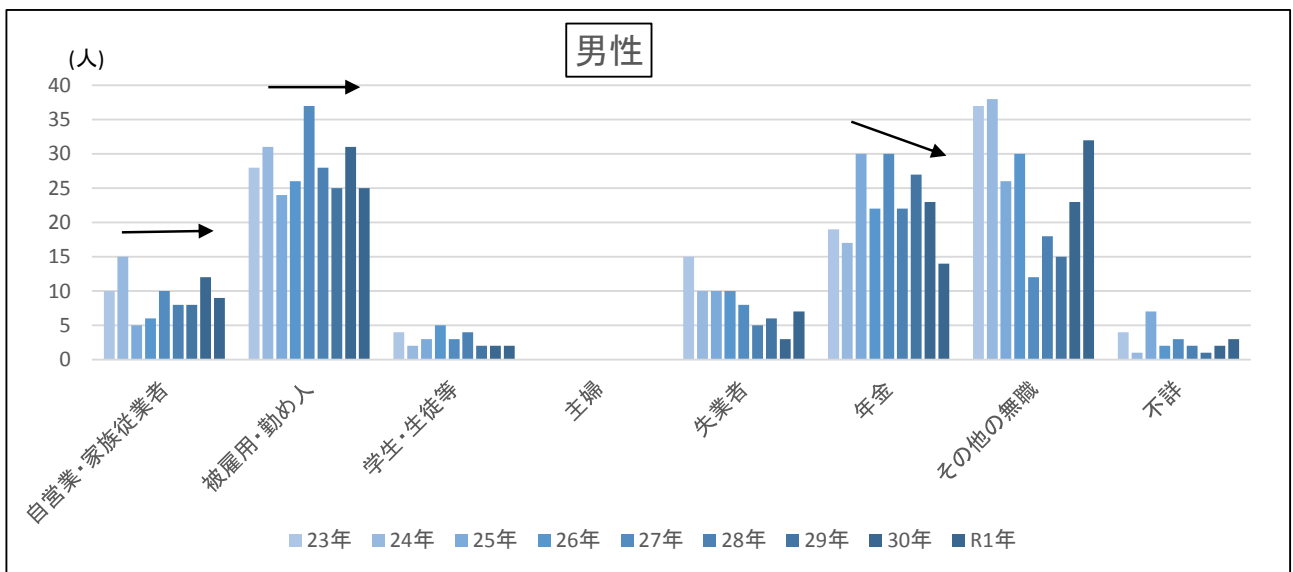
③足立区原因・動機別自殺者数【H26-R1】（警察庁自殺統計）



④足立区職業別自殺者数【H30・R1比較】（警察庁自殺統計）



⑤足立区職業別自殺者数の推移【H23-R1】（警察庁自殺統計）



インターネット・ゲートキーパー事業

1 事業内容

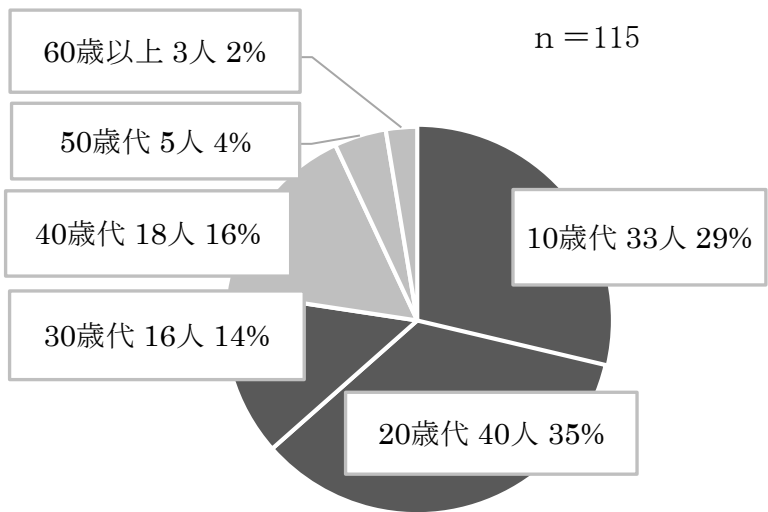
平成 30 年 4 月より開始。インターネットで自殺に関連するキーワード（死にたい・自殺方法等 330 語句）を検索した方に相談を促す広告を表示して、メール相談に誘導。メール相談から現実の相談（電話・面談・他機関との連携等）につなぎ、自殺を未然に防止する。

電話相談につながりにくい孤立した若者等を対象としている。

2 令和元年度実績

	キーワード 検索件数 (A)	ホームページ クリック数 (B)	ホームページ クリック率 (B/A)	相談者数 (C)	ホームページ からの相談率 (C/B)
31 年 4 月 ～ 2 年 3 月 (前年度)	111,898 (123,602)	6,305 (5,179)	5.63% (4.19%)	115 (108)	1.82% (2.09%)

3 相談者年齢別構成割合（令和元年度）

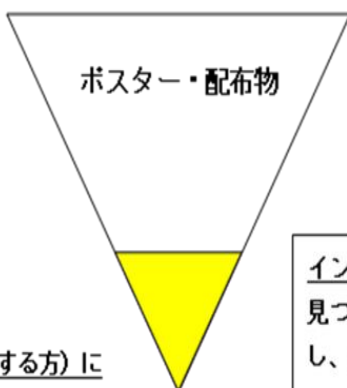
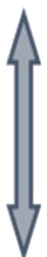


若年の相談者割合
(10～30 歳代)
89 人 77.4%
(前年度 79 人 73%)

【画面表示・見本】



低リスク者に有効



インターネット・ゲートキーパー事業
見つけることが難しいハイリスク層を発見し、効果的に情報を届ける。

(自殺関連用語を検索する方) に有効 →10～30 代の若年者が中心